

1. 期 日 令和4年2月3日(木) 19時00分から21時00分まで  
 2. 会 場 Web会議

参加者	総数	参加率%
13	14	93%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	成田将崇	小澤友昭	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	○	○	○	○	○	○	×

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	伊丸岡俊治	大湯和彦	竹山修嗣	監事	稲葉孝典	福土正広
○	○	○	○	○	○		○	×

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に三浦隆司理事、議事録署名人に澤橋政美理事を指名、参加者に双方向の意思疎通を確認の上、理事会を開催した。

## 1. 内 容

### 【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告

森脇副会長より、令和3年12月3日から令和4年2月2日までの報告があった。

### 【報告2】第26回青森県CT・MRI診断技術研究会

令和3年12月4日にねぶたの家ワ・ラッセで開催。

参加者75名(会員51名)。

世話人として、つがる総合病院より船水憲一氏を追加。

### 【報告3】会費納入規程改正案

森脇副会長より、会費納入期限については日本診療放射線技師会(以下、JARTという)と同時期とすることで会員の混乱回避や利便の向上を図りたいと提案があったが、財政的に不適といった意見をいただいたので今回は見送る。

令和4年度をもって振込用紙での会費納入が最後となり、口座引落やクレジットカードなどによる納入の増加が見込まれ、令和7年をめどにペーパーレスに移行することからそれまで推移を見ていくこととした。

### 【報告4】令和3年度年会費再請求に伴う納入催促について

JARTにて再請求実施。会費納入働きかけの依頼あり。

### 【報告5】厚生労働大臣表彰について

稲葉監事の推薦書をJARTに提出した。表彰式はJART創立75周年記念式典で行う(7月16日)。

医療薬務課の担当者にも本件の報告をしている。

### 【報告6】アンケートご協力をお願い

船水会長より、JARTの2021年度診療放射線技師業務実態調査及びタスク・シフト/シェア アンケート終了。次回もご協力お願いしますとのこと。

**【報告7】 ホームページ改修**

岩瀧理事より、現在セキュリティ対応のURLサイトに移行中であり、会員用のページもまだ作成途中であるとのこと。

**【報告8】 第142回青森県MRI研究会**

佐藤副会長より、参加者67名程度で、リハーサルも含め滞りなく盛大に終了した。

**【検討1】 会費未納による会員資格喪失（除籍）者に対する債権回収業務の委託について**

森脇副会長より、本会も参加するか常務理事会で検討したが、会員へのアナウンスが不十分であるため、令和4年度の債権回収業務の委託は行わない。なお、2年間未納者は今のところ1名。令和4年度中に周知徹底を予定する。

**【検討2】 第8回青森県CT研究会**

小澤常務理事より、令和4年2月19日にホテル青森をメイン会場として開催予定。現在100名以上の参加申し込みがあり、うち70名が県外からとなっている。

**【検討3】 共催申請について**

共催申請方法について、明確にするためにタイムスケジュール案の提示あり。申請書の文面に関してさらに検討し、次回理事会で再度提案。

**【検討4】 終身会員の申し込みフローについて**

現行の手順では会費納入が先になっているが、その後の理事会で終身会員として承認されない場合の検討が必要になるとの意見があったため、それを考慮して改正した手順及び会費免除申請書の提案があり、提案された案に沿って運用することとした。

**【検討5】 定款細則の改正案（総会議決事項により総会議案）**

第5回理事会で提案された手続きの簡素化を目的とした定款細則の改正案に対して、他県からの転入・転出に関する部分の追加提案あり、意見を募ることとした。次回理事会で議案として提出する。

**【検討6】 事務所の整理について**

コロナが落ち着いたら事務所の整理を行い、会員からの寄贈雑誌については、コセキに確認の上、コセキ事務所の倉庫に移動することとする。

**【検討7】 令和3年度予算執行状況（公益会計の執行計画）**

余剰金が約150万円あるが令和4年度に持ち越して、令和4年度～令和6年度の告示研修で解消する方向で検討。次回理事会に資料を再提出する。

**【検討8】 賛助会員の一時休止願い**

堀井薬品工業から一時休止の申し入れあり。休止の規定は無く退会となるので、退会届を提出していただき、理事会で報告の運びとなる。

**【議案1】 新入会会員の承認**

入会申請手続きの完了した3名について、入会を承認。退会については、3月の理事会でまとめて行う。

## 【議案2】 告示研修に関して

2月開催予定の告示研修について、JARTの講習会等中止の基準で中止することができる場合の条件を満たすため、現在の状況を鑑み、やむを得ず中止とすることを承認。  
次の開催は、4月9、10日にアスパムで行う予定とすることを承認した。

## 【その他】

- ・弘前市健康まつりについて  
開催は7月3日とあり、参加回答期限は2月25日である。  
パネル展示(子どもの健康に向けた活動内容)のみの企画と説明があった。  
成田常務理事から、参加する旨を弘前市に報告する。現在あるパネルを活用することで調整、JARTにも問い合わせを行う。
- ・理事増員について  
令和4年度の役員改選に関して成田常務理事より、弘前大学医学部保健学科からの理事を増員してはどうかと提案あり。理事定員15名(現在14名)でまだ空きがあるため、打診してみることにする。
- ・期末監査の日程について  
4月末を予定とし、柳谷先生に確認する。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和4年2月19日

青森市安方二丁目17番15-802号  
ライオンズマンション新町通  
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 三浦隆司

議事録署名人 澤橋政美

会長 船水憲一

監事 稲葉孝典